

平成 29 年度 事業計画について

1. 事業概要

(1) 地域資源の活用・PR

①あいづイメージアップ作戦事業 【1,173,000 円】

- 駅カフェ発・自慢できる会津発信事業
「駅カフェ」については、圏域内の産品や観光・イベント等の情報発信基地として定着しており、「まちの駅」として圏域内外の人々にも広く知られるようになった。平成 29 年度も、更なる観光 PR を通して地域産品の振興、交流人口の拡大に努めていく。

【具体的事業】

- ・ 会津の地域産品の発掘と県外 PR イベントへの出店参加
- ・ 駅カフェ開設 15 周年記念イベントの開催
- ホームページ「パーフェクトあいづ」の運営
- 瓦燈貸し出し事業
協議会所有の瓦燈を構成市町村や団体に無料で貸し出し、地域おこしやまちづくりイベント等の場で活用してもらう。

②地域資源活用事業 【1,100,000 円】

- 会津地域経済循環推進協議会への支援
会津地域の主要産業である「農業と食」に携わる農家や食品加工業者を対象に、品質管理の向上、大手流通への対応などの人材育成セミナーの開催、また、関東エリアのバイヤーを中心とした商談会などを行っている同協議会に対し、負担金を支出し事業支援を行う。

- 会津酒蔵図鑑の増刷
昨年度、8,000 部の増刷をしたが、大変好評を博しており在庫が少なくなったため増刷を行う。

【作成数】

5,000 部

【配置先】

各市町村、観光施設、酒蔵、県内の「道の駅」、報道機関など



③観光物産振興事業 【200,000 円】

- 観光物販キャンペーン等への支援
「極上の会津プロジェクト協議会」が、首都圏等で開催する「観光・物販キャンペーン」等を支援していく。

(2) 文化の創造・発信

①地域密着型情報誌発行事業 【2,794,000円】

●会津ものづくりマガジン I' s(あいづ)発行事業

会津に暮らす人々に、ふるさとの良さを知り、再発見してもらうことを目的とした地域密着型情報誌「会津ものづくりマガジン I' s(あいづ)」を発行し、会津全域の情報提供や観光PRを図る。

【発行回数】

年3回(秋号、冬号、春号・各10,000部)

【配置先】

各市町村、観光施設、高速道路SA・PA、JR東日本、会津鉄道、旅行代理店、県内「道の駅」、出版社、報道機関など

(3) まちづくりネットワークの構築

①地域づくり・地域おこし応援事業 【5,000,000円】

●地域づくり応援事業

会津地域の活性化を目指した、創造性及び広域的な波及効果のあるソフト事業を公募し、実施団体に補助金を交付する。

募集期間：平成29年1月13日(金)～平成29年2月28日(火)

審査日：平成29年3月15日(水)

【補助該当事業：13件(申請件数：24件)】